

鳥上小アーカイブ

本校の校舎の中には、過去の卒業生の皆さんの卒業制作や書、絵画などが多数展示されており、私たちの目を和ませてくれています。学校保存版としての

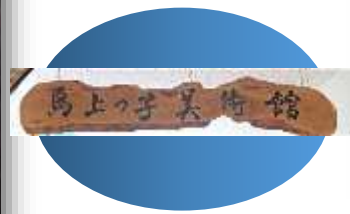
卒業制作は昭和50年代から昭和の終わり頃にかけて盛んに行われたようです。一つ一つの作品のクオリティーがとても高く、母校に作品を残し、後輩たちに観て学んでほしいという思いが伝わってきます。また、注意深く見ていくと当時の学校や鳥上地区の様子などがよく分かり、いろいろな発見があります。

先日は本校を訪ねられた卒業生が、「これはぼくたちが作ったものですよ。」と話してくださいました。制作当時の様子や思い出などもありましたら、学校に情報を寄せていただくと喜びます。

本号では、展示されている卒業制作の一部を紹介します。



昭和54年度卒業生
(88期)
【歌う顔、笑う顔】
口を大きく開けて歌ったり笑ったりしている個性豊かな表情です。
21名の顔が玄関で迎えてくれます。



昭和52年度卒業生
(86期)
【親子運動会】
賑やかな親子運動会の様子がよく分かります。槍と盾を持つ人たちの姿もみられます。応援合戦でしょうか？



昭和62年度卒業生
(96期)
【とんど祭り】
地域の伝統的な行事として今も続けられているとんど祭り。これを制作された方々は今では地区の中心となつてとんど祭りを盛り上げられていることでしょう。



昭和60年度卒業生
(94期)
【思い出を語る二つの面】
ランチルームに展示してある二つの面です。タイトルの「思い出」とはどんな思い出でしょうか。聞いてみたいところです。

現在では学校に残すような卒業制作に時間を充てるのが難しい時代ですが、先輩たちが残してこられた技と心を受け止め、学びたいと思います。

番外編 写真コーナー



昭和38年9月22日
【第1回親子運動会】
親子運動会が始まったのが昭和38年です。現在はハッピースマイル運動会という名称ですが、50年以上の伝統があります。ちなみに右の写真は「東京五輪音頭」を踊っている様子です。

